

小学校については 2 案提示する

	<p>案 1 現西中学校用地と現竜川小学校用地にそれぞれ小学校を建設する</p>	<p>案 2 市を南北に分け、北の場所は未定であるが新しい土地を取得し、南は現西中学校用地にそれぞれ小学校を建設する</p>
<p>メリ ット</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども園と小学校の連携がしやすい</li> <li>・ 土地の購入費用がかからない</li> <li>・ 現西中学校に建設する小学校と校区があまり重複しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに土地を取得し小学校を建設する場合、建設時の児童の学習等への影響がない</li> <li>・ 市全体をみたとき、校区が分かりやすい</li> </ul>
<p>デ メリ ット</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動場に新校舎を建てた場合、体育の授業や運動会に制約がでる</li> <li>・ 東部校区は現在の校区がわかる</li> <li>・ 市全体をみたときこども園と小学校の配置がかたよったものになる</li> <li>・ 現西中学校用地、現竜川小学校用地ともに道路の整備が必要</li> <li>・ 約 3 年間運動場が広く使えない</li> <li>・ 2 Km 圏内（徒歩通学エリア）に丸亀市が多く入っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部校区と竜川校区は現在の校区がわかる</li> <li>・ 北側の小学校の場所によっては、南側の現西中学校用地に建設する小学校との校区の重複が多くなる</li> <li>・ 土地の購入費用がかかる</li> <li>・ 確実に土地が取得できるかどうか分からない</li> </ul>
<p>解 決 案 の</p>	<p>工事中の運動場確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資材置き場、現場事務所等は運動場を使用せず、竜川幼稚園・竜川保育所跡地を使用する。</li> <li>・ 新校舎を運動場南側に建設し、運動場北側部分を仮運動場とする。</li> </ul> <p>渋滞緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現学校用地の西端部分を道路として整備し、西側道路の拡幅を行う。</li> </ul>	

# 小学校2校案（竜川小+西中）

## ①竜川小案

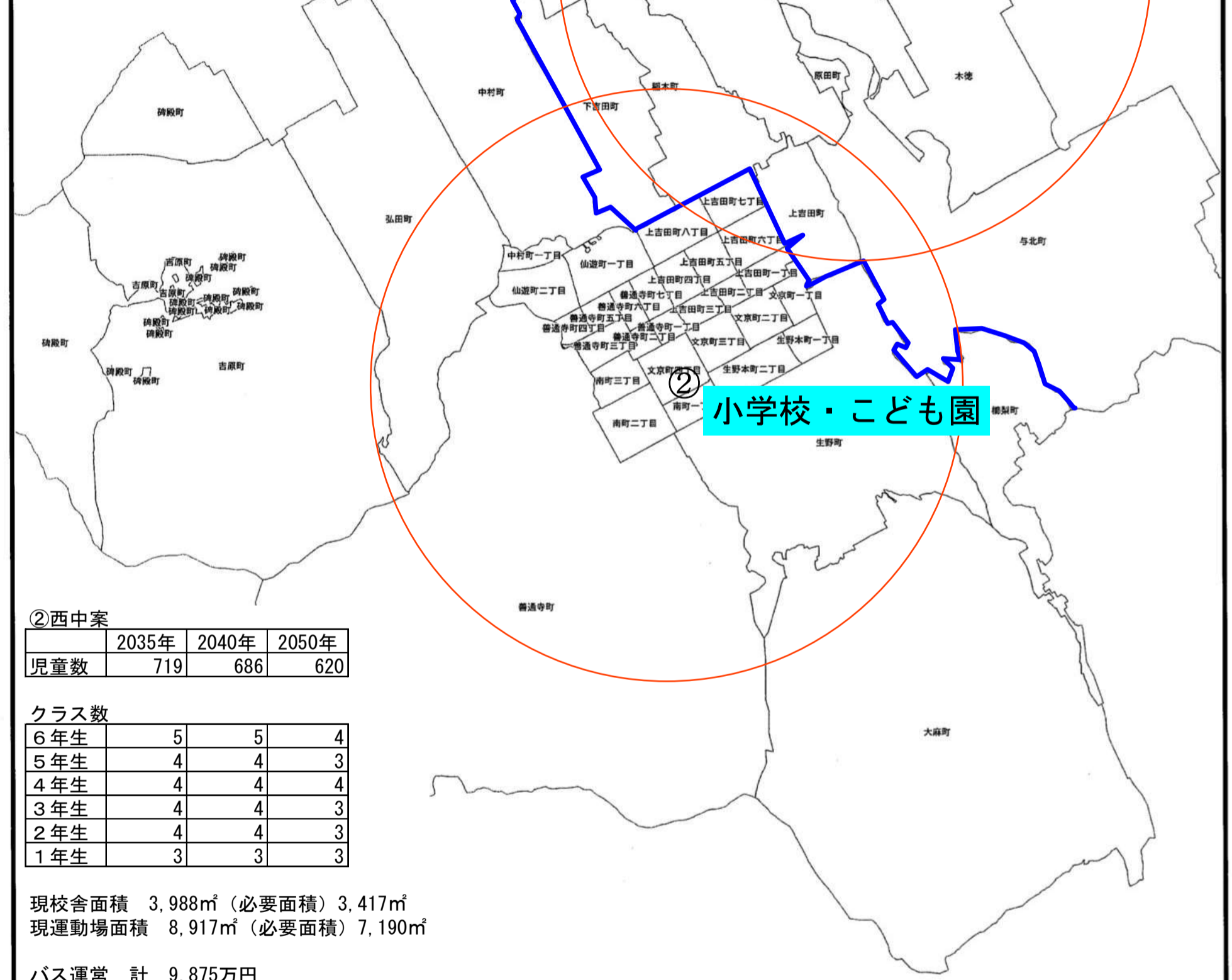
	2035年	2040年	2050年
児童数	521	495	445

### クラス数

6年生	3	3	3
5年生	3	3	3
4年生	3	3	2
3年生	3	3	3
2年生	3	3	2
1年生	3	3	2

現校舎面積 3,189㎡（必要面積）2,823㎡  
 現運動場面積 7,975㎡（必要面積）5,210㎡

バス運営 計 3,550万円  
 バス 27人乗り2台（1800万円）  
 委託費（1600万円）  
 維持費（燃料費80万円）（修繕70万円）



## ②西中案

	2035年	2040年	2050年
児童数	719	686	620

### クラス数

6年生	5	5	4
5年生	4	4	3
4年生	4	4	4
3年生	4	4	3
2年生	4	4	3
1年生	3	3	3

現校舎面積 3,988㎡（必要面積）3,417㎡  
 現運動場面積 8,917㎡（必要面積）7,190㎡

バス運営 計 9,875万円  
 バス 40人乗り2台（2800万円）  
 バス 27人乗り3台（2700万円）  
 委託費（4000万円）  
 維持費（燃料費200万円）（修繕175万円）

※必要面積は、小学校設置基準に基づくものです。小学校の整備に当たっては、この基準を満たすと同時に余裕をもって整備する必要があると思われます。  
 （参考）丸亀市立城東小学校 校舎4階建て 延床面積 約10,900㎡ 児童数 約600人

①土地購入案

	2035年	2040年	2050年
児童数	684	650	584

クラス数

6年生	4	4	4
5年生	4	4	3
4年生	4	4	3
3年生	3	3	3
2年生	4	4	3
1年生	3	3	3

現校舎面積 -㎡（必要面積）3,312㎡  
 現運動場面積 -㎡（必要面積）6,840㎡

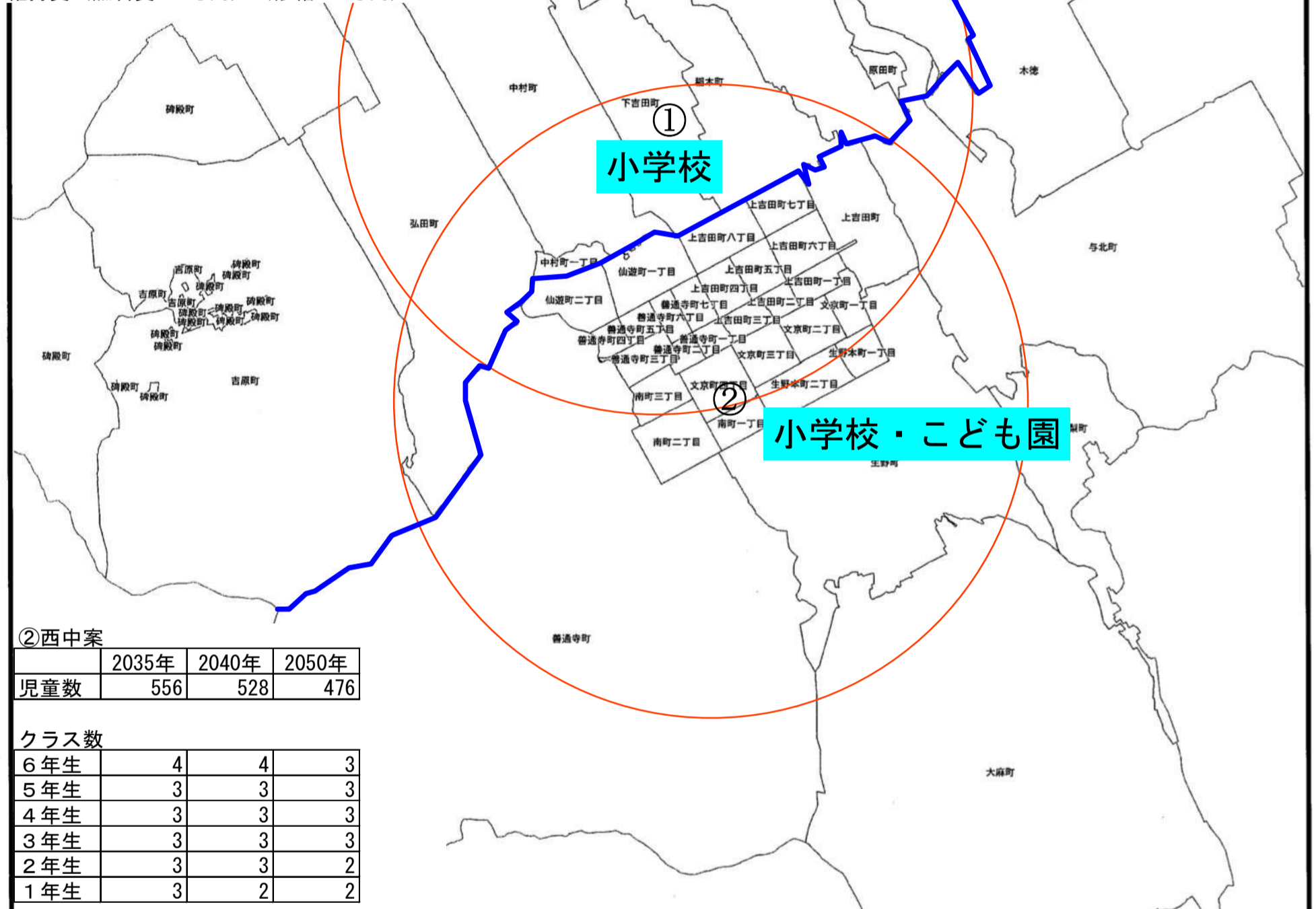
バス運営 計 6,365万円

バス 40人乗り2台（2800万円）

バス 27人乗り1台（900万円）

委託費（2400万円）

維持費（燃料費160万円）（修繕105万円）



②西中案

	2035年	2040年	2050年
児童数	556	528	476

クラス数

6年生	4	4	3
5年生	3	3	3
4年生	3	3	3
3年生	3	3	3
2年生	3	3	2
1年生	3	2	2

現校舎面積 3,988㎡（必要面積）2,928㎡  
 現運動場面積 8,917㎡（必要面積）5,560㎡

バス運営 計 5,845万円

バス 40人乗り1台（1400万円）

バス 27人乗り2台（1800万円）

委託費（2400万円）

維持費（燃料費140万円）（修繕105万円）

※必要面積は、小学校設置基準に基づくものです。小学校の整備に当たっては、この基準を満たすと同時に余裕をもって整備する必要があると思われます。  
 （参考）丸亀市立城東小学校 校舎4階建て 延床面積 約10,900㎡ 児童数 約600人



## 中央小学校運動場

面積 約 9300 m<sup>2</sup>

## メリット

整形地であること  
現在の西中学校が再編により小学校になった場合の連携

## デメリット

- 送迎のための進入路が狭い
- 現在の中央小学校が再編により解体された場合の土地の利用検討が土地が整形ではないので難しいかもしれない。



## 西中学校運動場

面積 約 10000 m<sup>2</sup>

## メリット

- 整形地であること
- 小学校との近接による連携

## デメリット

- 送迎のため進入路の確保が必要  
(解決案)  
武道館側と消防署の間に進入路を整備
- 現在の西中学校校舎のうち南側の校舎は、平成 26 年に建設しており、比較的新しい校舎であるが再編後に使用しない  
(解決案)

平成 26 年建設を理解の上、解体し、その用地を中学校の第 2 運動場として整備するなど土地の有効活用を図る



## 丸山町住宅跡地

## 面積

丸山町住宅跡地	約 2950 m <sup>2</sup>
善通寺保育所	約 1350 m <sup>2</sup>
駐車場	約 1100 m <sup>2</sup>
合計	約 5400 m <sup>2</sup>

## メリット

進入路が広い  
善通寺保育所に近い土地のため  
こども園になっても位置的には  
変わらない

## デメリット

整形の土地ではない

